

ツリフネソウ (釣舟草)

ツリフネソウ科 9 ~ 10月 季 語 秋



植物分類 : 1年草

特異な形をした花で帆掛け船を吊っているように見える。

距(きょ)と呼ばれるおしりの所のカタツムリのような部分に特徴がありここに蜜がたまっている。奥深いので口吻の短いハチなどは花を横から破って蜜を吸う。受粉活動にはならないから盗蜜というのだろう。

種は指を少し触れただけでスプリングがはじけたように遠くへ飛んでいき種の保存にかける。そのせいかツリフネソウは群生している。

